

平成30年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	黒毛和種県産種雄牛「菊勝久」の作出		
[要約] 平成28年度に開始した現場後代検定で「菊勝久」がロース芯面積、脂肪交雑および上物率で過去最高の成績を収め県の基幹種雄牛として選抜された。産肉能力推定育種価はロース芯面積、歩留基準値および脂肪交雑で上位1/10以上と優れ、特にロース芯面積および脂肪交雑は本県基幹種雄牛で1位である。					
キーワード	黒毛和種	種雄牛	現場後代検定	畜産研究所	種山畜産研究室

1 背景とねらい

黒毛和種の産肉能力向上を図るため、計画交配、産肉能力検定等により優れた能力を備えた種雄牛を生産確保し、その効率的利用を促進し黒毛和種の集団的な育種改良を推進する。

2 成果の内容

(1) 「菊勝久」号の概要(表1)

登録時(H26.9.25)の審査得点は82.3点。平成25年5月13日生まれ、一関市大東町産。父は「安福久」。母方は「勝忠平」-「菊安舞鶴」。
美点:資質 欠点:後軀、均称、品位

(2) 現場後代検定成績(表2)

調査頭数は20頭(雌10、去勢10)で枝肉重量496.3kg、ロース芯面積65.6cm²、バラの厚さ8.5cm、歩留基準値74.9、脂肪交雑(BMSNo.)8.0と産肉能力に優れており、特にロース芯面積、脂肪交雑および上物率(肉質等級4以上の割合)は本県で過去最高の成績であり、主力種雄牛「菊福秀」を上回る。

(3) 産肉能力推定育種価(表3)

ロース芯面積、歩留基準値、脂肪交雑が上位1/10以上(H評価)と優れている。
また、ロース芯面積、脂肪交雑については、本県基幹種雄牛で1位の成績である。

3 成果活用上の留意事項

- ロース芯面積、脂肪交雑に優れているため、これらの形質を改良したい母への交配で能力を発揮すると考えられる。
- 県内供用中雌牛に交配した場合の産子の近交係数の分布を参考として示す(図1)。近交係数の上昇は産肉能力等に負の影響を与えることが報告されており配慮が必要であり、供用の際は「岩手県黒毛和種交配支援システム」等を用いて確認することが望ましい。
- (公社)全国和牛登録協会が規定する遺伝的不良9形質及び「菊安舞鶴」に起因する乳頭欠損因子を保因していない。
※平成29年7月に新たに追加された形質「バーター症候群1型」については検査対象外。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県下全域(黒毛和種飼養農家)

(2) 期待する活用効果

黒毛和種の改良推進(特にロース芯面積、脂肪交雑の改良)
凍結精液供給本数 6,000本/年

5 当該事項に係る試験研究課題

(235) 黒毛和種産肉能力検定(間接法・現場後代検定法)[H1~30/県単]

6 研究担当者

篠崎 創

7 参考資料・文献

(公社)全国和牛登録協会「和牛登録事務必携(平成29年度版)」(2017)
北海道立総合研究機構畜産試験場 家畜研究部 肉牛育種科「育種価と近交係数に基づいた黒毛和種の交配計画」(2009)

8 試験成績の概要

表1 「菊勝久」の概要

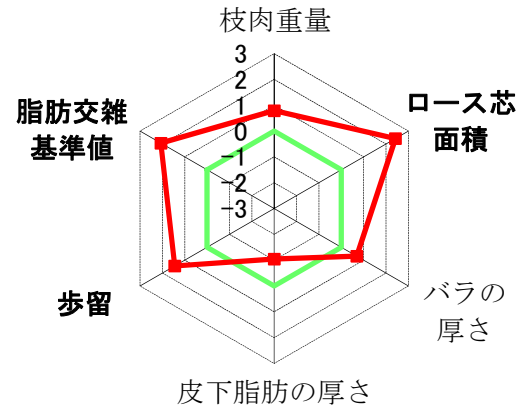
登録記号番号	黒原 5834	1代祖	2代祖	3代祖	4代祖
体型得点	82.3	安福久	安福165の9	安福(岐阜)	安谷土井
生年月日	平成25年5月13日			しげふじ13の7	茂富士
産地	一関市大東町		もとじろう	紋次郎	安美土井
体型美点	資質			もとひかり	糸光 ◆
体型欠点	後軀、均称、品位	きくまみ	勝忠平	平茂勝	第20平茂
				うめ2	忠福
			まいとみ	菊安舞鶴	安福165の9
				とみきたぐに	北国7の8

表2 現場後代検定成績 (調査頭数：去勢10、雌10)

項目	平均	±標準偏差	これまでの1位
枝肉重量 (kg)	496.3	± 55.1	辰美継 508.3
ローズ芯面積 (cm ²)	65.6	± 6.0	晴奈 64.3
バラの厚さ (cm)	8.5	± 0.9	古都乃花 8.8
皮下脂肪の厚さ (cm)	2.8	± 0.6	金菊徳 2.1
歩留基準値	74.9	± 1.0	秀福安 75.4
脂肪交雑 (BMSNo.)	8.0	± 2.0	菊福秀 7.7
肉質等級 (頭)	A-5:9、A-4:11		
上物率 (%)	100.0 (20/20)		菊福秀 93.3

表3 推定育種価 (平成30年8月評価、後代数4)

項目	育種価 (正確度)	σ値	HABC 評価※	県有基幹 種雄牛順位
枝肉重量	65.378 (0.780)	0.8	A	13
ローズ芯面積	20.581 (0.765)	2.4	H	1
バラの厚さ	1.090 (0.746)	0.7	A	19
皮下脂肪の厚さ	0.081 (0.782)	-1.0	C	44
歩留基準値	2.676 (0.781)	1.4	H	8
脂肪交雑基準値	3.180 (0.803)	2.1	H	1



※集団中の位置:「H」 ≧ 上位 1/10 > 「A」 ≧ 上位 1/4 > 「B」 ≧ 平均 > 「C」

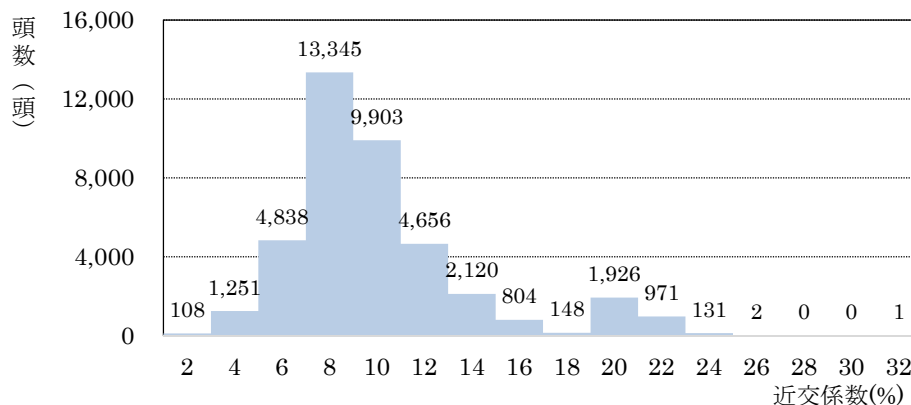


図1 県内供用中雌牛との交配産子近交係数分布